

平成 31 年 2 月 13 日

関係各位

静岡県プラスチック技術研究会
会長 赤石 啓
静岡県工業技術研究所
所長 望月 一男

第 31 回プラスチック成形技術講習会の御案内

貴社ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

プラスチック製品の高機能化や高付加価値化のためには、新たな高度射出成形技術が必要不可欠です。一方で、成形時の生産性や品質を向上させるためには、成形不良の低減が重要となります。

そこで、本講習会では、最新の成形装置の特徴や成形技術の動向、成形不良の発生機構とその対策について紹介いたします。

記

- 1 日 時 平成 31 年 2 月 27 日(水) 13:30~16:15
- 2 会 場 静岡県工業技術研究所 講堂 (静岡市葵区牧ヶ谷 2078)



- 3 定 員 30 名
- 4 参加費 3,000 円 (当日受付でお支払いください。なお、静岡県プラスチック技術研究会会員企業の参加者は研究会で負担します。)
- 5 協 賛 一般社団法人プラスチック成形加工学会東海支部
- 6 申込方法 申込書にて 2 月 22 日(金)までに FAX にてお申し込みください。なお、参加証は発行しません。お断りする場合のみ、事務局から連絡いたします。

7 講演内容

13:30～13:35 開会挨拶

13:35～14:35 最新射出成形機の特徴と成形技術

東芝機械株式会社

射出成形機技術部 営業技術担当 桃野政道 氏

プラスチックの射出成形技術は、自動車産業、航空宇宙、電子部品、医療器具等の広範な分野で利用されており、要求される性能、品質も多様になっています。今回の講演では、高付加価値・高生産性を実現する、無人生産システム、発泡成形、インライン加飾成形等の最新技術とそれらを駆使した最新の成形機について紹介します。

14:45～16:15 成形不良の発生機構と対策

本間技術士事務所 本間精一 氏

プラスチック成形品の市場は、成形品への要求仕様、品質が厳しくなっており、今後も更に難易度の高い成形品が多くなるものと見込まれます。そのような状況で成形不良の低減や生産性の向上を図るために重要となる、不良の発生メカニズムとその対策について解説します。

16:15～16:20 閉会挨拶

8 お申込・お問合せ

〒421-1298 静岡市葵区牧ヶ谷 2078 静岡県工業技術研究所 化学材料科内

静岡県プラスチック技術研究会事務局（担当：志田、杉山）

電話：054-278-3025 FAX：054-278-3066

E-mail：sk-kagaku@pref.shizuoka.lg.jp

静岡県プラスチック技術研究会事務局 行

FAX：054-278-3066

平成 31 年 2 月 27 日 第 31 回プラスチック成形技術講習会 申込書	
会社名	
所在地	
電話	
F A X	
所属・役職	氏名
通信欄	